

平成30年7月 豪雨災害を受けて

このたびの豪雨災害により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

また、被災地におきまして、復興支援などに携わる皆様にご深く敬意を表します。一日も早い復旧・復興に向けて、市議会といたしましても、出来ることを精一杯おこなって参ります。

5月臨時会を開催しました

正副議長
委員会構成
等決定



5月臨時会で様々な議会の構成が決定しましたのでお知らせします

正副議長が決定しました

第44代議長に栗尾順三議員、第59代副議長に大月隆司議員が就任しました。(5月17日)

議長 議長選挙に立候補する際も、「議会の見える化」という言葉を使いましたが、議会と執行部のやり取りを見ていただく必要があると考えています。使われる言葉はどうしても難しいですが、もっと関心を持っていただきたい。

まずは、市民の皆さんに、何のために議会があるかを知っていただきたいと思っています。議会はあってもなくても一緒という声もよく聞きますが、議会があるメリットを理解していただく工夫が大事だと考えています。

例えば、議会報告会では、全て回答はできないかもしれませんが、市民の皆さんの意見や質問をしっかり聞くなど、議会の方から皆さんと関わっていかれると思っています。



副議長 地域の声に後押しされ、27歳のとき初めて議員に当選してから14年。今でも議員の中で最年少であり、自分にできることがあるのではと思います、副議長に立候補しました。

12月からは新しい取り組みとして、タブレット端末を導入し、効率的な議会運営や、人件費などのコスト削減を目指します。他にも、委員会をもっとオープンにするやり方等を考えてみたい。時代の変化に合わせた取組みを議会もする必要があるので、議長の思いが形になるよう補佐していきたいです。

市民の皆さんには、議会に目を向けていただきたい。やはり、立たない所に重要な事があるし、そこでのきちんとしたやり取りを見てもらい、評価いただければと思います。

